

## 平成 31 年 3 月 下田市教育委員会定例会 会議録

平成 31 年 3 月 22 日(金)13 時 30 分下田市教育委員会定例会を下田市民文化会館 2 階小会議室 2 に招集した。

出席委員は次のとおりである。

佐々木文夫 教育長  
田中とし子 委員  
渡邊 亮治 委員  
西堀 政幸 委員  
天野 美香 委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

土屋 佳宏 生涯学習課長  
土屋 仁 学校教育課長  
和泉多恵子 学校教育課 参事  
大原 清志 学校教育課 こども育成係長  
吉田 康敏 学校教育課 学校教育係長  
澤地 彩 生涯学習課 社会教育係長  
藤井 数仁 学校教育課 主幹

本会議録調製者は次のとおりである。

藤井 数仁 学校教育課 主幹

### 1. 開会

13 時 30 分教育長開会を宣す。

### 2. 会議録署名人選出

会議録署名人に 西堀 政幸 委員を選出。

### 3. 2 月定例会会議録承認

事務局より資料に基づき説明、承認。

### 4. 教育長報告事項

3 月事業報告、4 月事業計画について、事務局より資料に基づき説明。

## 教育長

それでは、私の方から報告をさせていただきます。

1点目ですが、2月定例会の後、教育研究奨励賞及び県の優秀教員表彰を実施しました。これにつきましては田中委員が表彰状を渡している新聞記事を載せてありますので後ほど御覧ください。

2点目ですが、市内中学2年生が修学旅行に行ってきました。各学校ともに充実した研修ができたとの報告がありました。

3点目ですが、学校統合の関係ですが、千葉大の貞広教授のもとに、学校教育課長、原主査、佐々木先生が訪問しました。貞広教授につきましては、来年度の8月21日に下田市の全教職員を集めて説明会等を行う予定ですが、学校再編に係る講演をお願いすることとなっております。

4点目ですが、3月3日に第20回の国際友好コンサート、旧オロシア祭ですが、こちらが行われました。稲生沢小の3年生と下田中学校の吹奏楽部の生徒が参加し交流を深めました。また、修学旅行でお世話になった稲梓小の子ども達も全員ではありませんが参加し、楽しい雰囲気の中で交流会が実施されました。なお31年度ですが、浜崎小の6年生が修学旅行でロシア大使館を訪問することになりました。こちらも新聞記事を添付してありますので後ほど御覧ください。

5点目ですが、3月8日に東京オリンピック・パラリンピックホストタウン500日前イベントということで、五輪候補の下田市出身のプロサーファーである大野選手に母校である下田中学で「本気で遊ぶ」をテーマにして講演をいただきました。これにつきましても新聞記事を添付しました。「好きなこと頑張って」と記載がありますが、後ほどお読み取りいただければと思います。

6点目ですが、3月12日を皮切りに市内幼・保・こども園の卒園児と市内4中学校の卒業生を対象に、ザ・ロイヤルエクスプレスにて卒業祝いイベントを開催していただきました。子ども達も非常に喜んでいました。こちらも新聞記事を添付しましたのでお読みいただければと思います。

7点目ですが、同日3月12日ですが、第5回の統合準備委員会を開催し、制服等の決定をしました。こちらにつきましても新聞記事がありますので後ほど御覧いただければと思います。また、統合準備委員会の会議録も添付しましたので、詳細につきましてはその内容を御覧いただければと思います。

8点目ですが、3月14日に公立高校の合格発表があり、全員合格することができました。ここ数年間では、全員が合格するという事はなかったと思います。定員割れをしているということがあるかもしれませんが、定員割れしていても落ちるということが今までありましたが、今回は4中学校の全員が合格となりました。

9点目ですが、3月15日にオリパラ事業の第2弾として、米国の首席領事官が下田市を訪問しました。その際に、白浜小の5年生が、敷根プールでサーフィン体験教室を実施しました。その後、白浜小で昼食をともにし、白浜小の4年生から6年生の子ども達と交流を深め、子ども達には非常によい経験をすることができました。

10点目ですが、3月20日に小・中学校の卒業式がありました。委員の皆様には中学校において各々ご挨拶をしていただいたということで、ありがとうございました。後ほど感想をお聞かせ願えればと思います。

11 点目ですが、3 月定例会市議会が終わりました。一般質問では、虐待、いじめ防止条例、通学路の問題、英語教育についての質問がありました。また、委員会での質疑につきましても、平成 31 年 3 月下田市議会定例会反省資料ということで、学校教育課と生涯学習課それぞれの資料を付けましたので後ほど御覧いただければと思います。英語関係につきましても、平成 30 年度中学校英語検定受検等結果一覧表を添付しましたので、後ほど事務局から補足していただければと思います。

12 点目ですが、寿大学の閉校式が行われました。最高年齢 91 歳の方 2 人を含め、99 人の参加がありました。そのうち 75 人の方に学修証を授与しました。向学心に燃え、意欲的に取り組む高齢者の方は非常に元気だという感想を持ちました。

私からは、以上となります。それでは、事務局から補足をお願いします。

※学校教育課長から以下の点について補足（概略を記載）

- ・英語検定については、3 月定例会で議員から質問があった。また、今後、結果を報道に投げていく予定。合格者のうち 2 級 3 人、準 1 級 1 人の合格者があった。2 級は高卒程度、準 1 級は大学中級程度となる。受検者は、昨年度の 207 人に対して 189 人、昨年度の合格者数が 164 人に対して 130 人と、やや数字的に下がっている状況。来年度も周知しながら実施していきたい。
- ・4 月 5 日に朝日公民館において朝日地区の放課後児童クラブを開設する予定。申込みについては、朝日小 8 人、大賀茂小 2 人の合計 10 人となっている。公民館の和室を使用して実施していきたい。豊替え、備品の購入等、3 月補正により準備を進めている。支援員も 3 人確保できている状況である。
- ・統合準備委員会については、議事録を添付した。委員 21 人の投票により制服等を決定した。ジャージについては 10 対 9 に分かれたが、多い方で決定した。制服、カバンについては、アンケート結果の多い方で委員さん達も支持をしていた。2020 年度から決定した制服で通学することとなる。その他、校章については公募によるが、デザインについては静岡大学の協力を得て決定していく。部活動のあり方についても検討を進め、アンケートを実施していきたい。
- ・第 5 回下田市立学校統合準備委員会資料を添付した。3 月定例会市議会における、平成 31 年度予算についての下田中学の大規模改修に伴う仮設校舎の設置に係る資料である。（資料により、各工事エリアに係る今後のスケジュール、第 1 工区から第 4 工区についての概要を説明。精細省略。）

教育長                    それでは、教育長報告事項について皆様の方から質問等ございますでしょうか。

田中委員                入試の件についてですが、稲取高校と松崎高校が 1 クラス減ということで減らしたと思いますが、本年度はほとんど定員に満ちていない中で、今後下田高校も 1 クラス減であるとか、他もさらに減っていくというようなことはあるのでしょうか。

教育長                    それについては何とも言えないのですが、今後、県の方もいろいろ検討をすると思います。4 校の卒業生と定員数を考えるとほぼ同数となっており、また、他地区へ流れて

いく子どもが今年については18%います。地元志向が進めばよいのですが、外へ行く子どもが増えると、そのようなこともあり得ないことではないと思います。

田中委員            そうなると、減になった要因の一つには、外へ流れてしまうことの影響もあったというのでしょうか。

教育長              そのような理解でよいと思います。高校も地域と連携をしながら魅力化を進めていますが、成果はまだ出ていない状況だと思います。  
それでは、卒業式に出られた感想をお願いします。

田中委員            卒業生のみならず、在校生も大変落ち着いていて、粛々と卒業式が進められたと思いました。日頃の学校生活、安定した生活態度が分かるようでした。気持ちよく声も出しますし、卒業式に向かって一生懸命取り組んでいたなということを感じ取ることができました。

西堀委員            稲梓については子ども達が少ないということもあって、やや寂しさは感じましたが、物事に落ち着いて当たっており、自分たちのときとの違いを感じました。今の子ども達は大人だなというように感じました。

天野委員            小学校については心配していた子もきちんと出席をしましたし、中学生も先生方とのつながり、一体感があって、安定した非常に良い卒業式であったと思います。

渡邊委員            在校生、卒業生ともに、無駄口するような子もおらず、良かったと思います。在校生が卒業生に対して話をしている最中に泣き出してしまうようなこともあり、ピュアさを感じました。

西堀委員            追加ですが、小学校1年生の頃は、やんちゃで皆で追い掛け回すような子どもだった児童がいるのですが、6年経過するとすっかり落ち着いていて、成長度合いを感じることができました。周囲の父兄ともそのような話をしましたが、そんな子もいました。

教育長              いろんな行事に出ても落ち着きのない子でしたが、すっかり落ち着いたというような話を伺っていました。  
その他にございますでしょうか。ないようですので、教育長報告事項は承認とさせていただきます。

## 5. 議事

### (1) 議第11号 下田市教育委員会事務局職員の人事異動について

事務局より資料に基づき、概要説明

教育長                    それでは、質疑等ございますでしょうか。

全委員                    意見なし。

教育長                    それでは、議第 11 号につきましては、原案のとおり承認で宜しいでしょうか。

全委員                    異議なし。

教育長                    それでは、議第 11 号につきましては、承認させていただきます。

(2) 議第 12 号 社会教育指導員の任命について

事務局より資料に基づき、概要説明

教育長                    それでは、質疑等ございますでしょうか。

全委員                    意見なし。

教育長                    それでは、議第 12 号につきましては、原案のとおり承認で宜しいでしょうか。

全委員                    異議なし。

教育長                    それでは、議第 12 号につきましては、承認させていただきます。

(3) 議第 13 号 下田市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

事務局より資料に基づき、概要説明

教育長                    それでは、質疑等ございますでしょうか。

全委員                    意見なし。

教育長                    それでは、議第 13 号につきましては、原案のとおり承認で宜しいでしょうか。

全委員                    異議なし。

教育長                    それでは、議第 13 号につきましては、承認させていただきます。

(4) 議第 14 号 下田市学校教育の基本方針について

事務局より資料に基づき、概要説明

教育長                   それでは、質疑等ございますでしょうか。

田中委員               コミュニティスクールについての話がありましたが、どのような方向で進めていく予定でしょうか。

学校教育課参事       この辺の地域では、地区で子どもを育てることは当たり前の意識があり、特別にコミュニティスクールが必要なのかということであまり目を向けていなかったところがありますが、これを行うことで、より一層学校だけではなく、地域で子どもを育てる意識を高めていきたいと思っています。ただし、組織としてやっていくとなると大変なところもありますので、既存の組織を活用していきたいと思っています。

田中委員               この話は、10年も20年も前から言われていますが、相当大変なことだと思います。育成会のようなところが進めているところもあれば、まったく関知しない地域もあつたりと、実現するとなると大変ではないかなと思います。

教育長                   国のねらいでは、人事もできる、学校に意見申立てもできる、指導方針を決めることもできるというようなこともあり、本当にそれがこの地域に必要なのかという疑問はあります。当然、人材として学識経験者をいずれかの大学からお願いする必要もあるかもしれないし、また、静岡式コミュニティスクールでは学校を応援していこうという性格であるところが、今回のこのコミュニティスクールは、少し性格が違うところがあつて、今後、検討をしっかりとしていけないのかなと感じております。

田中委員               もう一点ですが、玉川大学との連携について、成果の方はいかがでしょうか。

教育長                   英語のコミュニケーション能力の素地を作り、これにより英語力が高まったのかという前段階のところ、大学生を仲介にしながら、春と秋の年2回の交流を実施しています。春には、黒船祭のときに各学校に水兵さんに来てもらって、ゲームや英語交流に携わり、交流会などを介して外国の方とのコミュニケーションを図ってもらっています。秋には、2泊3日で2校ないし3校へ行つて、1年生から6年生の各クラスに入り、授業をしてもらっています。3年前にこのような形でスタートし、毎年プログラムを見直しながら改善し、取組を継続してきました。1年ですべての小学校をまわるのは難しいため、質を維持しながらすべての市内の小学校に関わることができるよう、2年で市内7小学校すべてをまわるように取組を続けてきました。それは子ども達のためにもなりますし、英語の知識が豊富な中で先生方の参考にもなります。素地というところでは子ども達の興味を引き出す効果が出ていると思います。今後も継続していきたいと思っています。

田中委員           これは、小学校だけですか。中学まではやらない予定ですか。

学校教育課長       はい。中学校については先ほどの英検の補助を行っているわけですが、今後、英検については小学校まで広げてほしいという要望もありますので検討したいと思っています。また、小学校の英語教育の必修化に向けては、国際交流協会のJETプログラムというネイティブの外国人を招くことができる制度があり、交付税措置もあり、自治体の負担がないこともあり、再来年度からできないかなということでも内部で話をしていたところでした。西伊豆では既に2人活用しています。

田中委員           英検で補助をしており、また子ども達の中にも興味の温度差があると思いますので、誰かと話をしてみたいということがないと、こういうものは進んでいかないのかなというところで、玉川大学の学生を仲介にしながら英語に慣れ親しんでいく機会ができないのかなということで質問をしてみました。

教育長             学生も事前にかなり勉強をしてきてきています。ただし、中学生のところまで入っていけるのかなというところもあります。現在は、中学まで広げていくことは想定していませんが、この取組が今後も進んでいく中で、そういうことも頭には入れておきたいと思います。  
ほかにございますでしょうか。

全委員             意見なし。

教育長             それでは、議第14号につきましては、原案のとおり承認で宜しいでしょうか。

全委員             異議なし。

教育長             それでは、議第14号につきましては、承認させていただきます。

#### (5) 議第15号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

教育長             議第15号については、非公開での審議とさせていただきます。

〈非公開での審議〉

継続審査26件：仮認定26件

## 6. 報告事項

- ・下田東中に佐々木浩彦先生が赴任することとなった。大学院で2年間、学校再編について学び、教育

委員会としても、その知識を生かし再編に活かしてほしいと思っている。教育委員会との連携、各学校との調整、先進地や大学との連携を深め、コーディネート役として学校の校務分掌に統合企画主任という職を設置してもらったので、統合に向けて活躍していただくことになった。

#### 7. その他

- ・ 5月8日（水）に静岡縣市町教育委員会連絡協議会の総会が開催される予定であるが、欠席とする。
- ・ 教育長から平成30年度の教育委員会が無事終了ことに対するお礼のあいさつ。
- ・ 3月31日付で土屋佳宏生涯学習課長が退職となるため、退職に当たってのあいさつ。

#### 8. 閉会

今回は、4月25日（木）午後1時30分から中央公民館中会議室において開催。

3月定例会 3月22日（金）13時30分開会。

教育長 15時00分に閉会を宣す。

会議録署名人